



## 税理士の仕事魅力知る

東海  
税理士会 時習館高校で講演会

「高等学校における税理士の魅力を伝える講演会」が9日、

豊橋市富本町の県立時習館高校で開かれた。若い世代の税理士の志望者を増やすのが狙いで、東海税

理士会が主催した。1年生320人が参加した。

講師は、前政府税制調査会会長の中里実・東京大学名誉教授のほか、日本税理士会連合会(日税連)顧問の神津信一名誉

会長、太田直樹・日税連会長、片山泰宏

・東海税理士会会長の計4人。

このうち中里名誉教授は「進路選択にはさまざまな基準があるが、偏差値ではなく向き・不向きを考えて職業を選んでもほしい」とアドバイスした。神津

名誉会長は「税理士

は税の専門家。所得税や法人税などの申告、企業の決算、税務相談などを行う」と説明。「命の次に大切な財産を預かる仕事なので、税金の代理申告も税務相談も税理士資格のない人にはできない」としたうえで、「何歳からでも活躍できるので女性にも向いている。理系でも文系でもなれる」と述べた。

(大林恭子)

講演を聞く生徒たち(時習館高校で)

税理士

は税の専門家。所得税や法人税などの申告、企業の決算、税務相談などを行う」と説明。「命の次に大切な財産を預かる仕事なので、税金の代理申告も税務相談も税理士資格のない人にはできない」としたうえで、「何歳からでも活躍できるので女性にも向いている。理系でも文系でもなれる」と述べた。

(大林恭子)